

保護者 様
生徒の皆さんへ

コロナ感染症に関して、大変ご心配をおかけしております。

改めて現在の本校における対応の概要について、説明させていただきます。

子どもたちの貴重な活動を制限することは、本校としても非常にづらい判断ではございますが、陽性者の増加に伴い、重症者、死亡者が増加し、病床がひっ迫している状況にあることに加え、社会機能の一部が止まるような事例が生じている現状においては、やむを得ない判断であると考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

【本校における主な対応】

- ① 感染リスクが高い、合唱・管楽器演奏、調理実習等の活動は一時的に停止しています。
- ② 部活動は原則休止しています。
- ③ 急な学級閉鎖等が発生した場合にはオンライン等による学習支援を行います。このため、毎日のタブレット持ち帰りをお願いしています。

【陽性が判明した場合の対応】

- ① 初動対応として速やかに対象のクラスを学級閉鎖にするとともに、学級閉鎖が同一学年に複数発生した場合には、当該学年を学年閉鎖、学年閉鎖が複数の学年にまたがった場合は、学校全体を臨時休業としております。
- ② 学級閉鎖等の期間については、原則、濃厚接触者や検査対象者が定まるまでの期間としており、通例1日～2日の自宅待機をお願いしています。
- ③ なお、この自宅待機の期間については、同居家族の行動を制限しておりませんので、よろしく願いいたします。

現在、本校では、こうした対応に加え、昼食時の黙食の徹底、校内の消毒作業などの感染対策を継続しています。さらに、朝の体調確認や手指消毒など生徒たちの協力により、急に体調不良を訴える生徒も少なく、落ち着いた状況です。

ご家庭におかれましても、ご家族に発熱等体調不良がある場合は生徒の登校を控えるなどご協力いただいております。

その結果、学校での感染拡大を抑え、学級閉鎖を避けることができた例が多数あり、学びの継続を維持できております。改めてご協力に感謝いたします。今後も、ご家庭での健康管理や手洗いの実施、生徒の休日の生活などこれまでの感染対策を引き続きよろしく願いします。

東濃フロンティア高等学校 学校長